

#生きづらさを、  
生きていく。



犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ

## 第71回 社会を明るくする運動

## 7月は“社会を明るくする運動” 強調月間・ 再犯防止啓発月間です

“社会を明るくする運動”は、  
すべての国民が、  
犯罪や非行の防止と  
犯罪や非行をした人たちの  
更生について理解を深め、  
それぞれの立場で力を合わせ、  
犯罪や非行のない  
安全で安心な地域社会を  
築くための全国的な運動です。



更生ペンギンの  
サラちゃん 更生ペンギンの  
ホゴちゃん

### “社会を明るくする運動”に参加しよう!

- 更生保護についてもっと知りたい方は

法務省 更生保護

検索

- お問い合わせはお近くの保護観察所まで

保護観察所

検索

- 更生保護ボランティアについては

更生保護ネットワーク

検索

法務省保護局  
公式Twitter  
アカウント



法務省  
公式YouTube  
チャンネル



法務省保護局  
公式Instagram  
アカウント



立ち直りを支援する人たちの活動を、応援すること。  
立ち直りを応援するメッセージをフォロワー・拡散すること。  
そして、立ち直ろうとする人の生きづらさに思いを寄せること。  
一人ひとりにできることが重なりあえば、  
大きなコミュニティがつくられていきます。  
——立ち直ろうとする人が向かうその先に、  
もっともっと大きな、生きづらさを包み込むコミュニティを。  
社会を明るくする運動が目指す、  
立ち直り支援の輪に、ぜひ、参加してください。

#生きづらさを、生きていく。

一人ではどうにもならない、生きづらさがあります。  
犯罪や非行の背景にも、生きづらさがあることは少なくありません。  
自らの過去と向き合い、生きづらさを抱えながらも、生きていく人たちが、  
その姿を受け入れ、生きづらさを包摂するコミュニティが必要です。  
立ち直ろうとする人のそばにいて、寄り添うこと。



## 犯罪や非行の背景には 生きづらさがあります

貧困・虐待・孤立・依存…  
犯罪や非行の背景にある「生きづらさ」は様々です。  
例えば、お酒への依存をきっかけに犯罪に至った人は、元々孤立の問題を抱えている場合が少なくありません。  
小さな頃に受けた虐待やいじめの経験は、自分自身を大切に思い、他者の痛みに共感する気持ちを育むことをときに困難にし、そのことが犯罪に至るきっかけをつくることもあります。  
これらの生きづらさに思いを寄せ、立ち直ろうとする人の生きづらさを包み込むコミュニティは、新たな被害者を生まない、新たな加害者も生まない、誰もが安全・安心に暮らせるコミュニティにほかなりません。

## 生きづらさに寄り添い 立ち直りを支援する方法は様々です

**理解を深め  
見守る**  
自らの過去と向き合い、罪を償って立ち直ろうとしている人たちへの「理解を、よろしくお願いします。」



### 寄付で 応援する

立ち直り応援基金は、一口1000円からインターネットで誰でも気軽に寄付をすることができるとなっています。寄付金は、全国の草の根の立ち直り支援活動に大切に使われます。



立ち直れる。その思いをツナグ。  
**立ち直り応援基金**



### SNSをフォロー拡散

#立ち直り応援基金  
#社明71  
#生きづらさを、生きていく。

法務省保護局のツイッターやインスタグラム等で、立ち直り支援に関する様々な発信を行なっています。QRコードは裏面にありますので、ぜひチェックしてみてください。

### イベントに参加する

全国では、7月の強調月間を中心に、「社会を明るくする運動」の様々なイベントや広報活動、シンポジウムが行われています。お住まいの地域のイベントに、ぜひご参加ください。

### 立ち直りを 担い手になる

**立ち直りを一番近くで見守る**  
➤ **保護司**  
保護司は、犯罪や非行をした人の立ち直りを地域で支えるボランティアです。地域の事情などをよく理解し、保護観察官と協働して、保護観察を受けている人に面接を通じた助言や指導を行い、受刑者等が社会復帰する環境への働き掛けなども行なっています。全国に約4万6000人います。



「就労」と「見守り」の両方を担う  
➤ **協力雇用主**



犯罪や非行をした人の立ち直りには、働くことが大変重要です。協力雇用主は、犯罪や非行をした人の自立社会復帰に協力することを目的として、彼らを雇用しようとする事業主です。全国に約2万4000事業者がいます。

### 更生保護施設 居場所をつくる

更生保護施設は、刑務所などを出た後、帰る場所がない人たちに宿泊場所や食事を提供し、自立に向けた指導や援助を行う民間の施設です。自立準備ホームは、更生保護施設以外に宿泊場所を提供するNPO法人等が営む施設です。

### 若い人の視点で 立ち直り支援に参加 ➤ **BBS会**

様々な問題を抱える少年たちと、兄や姉のように身近な立場で接することで、少年たちの成長を助ける青年ボランティアです。全国に約5000人います。



ほかにも、農福事業者、自助グループなど、立ち直り支援の担い手は様々です。そして、食育、スポーツ、アウトドアだっていい。立ち直り支援には、ダイバーシティが大切です。

